



平成 25 年 11 月 6 日(水), ベストケアレジデンス悠仁にて「動作介助のコツ」についての講習会を当該施設で勤務されている介護福祉士, ヘルパーを対象に行いました。

今回は, 介護職員の腰痛等の身体的負担を軽減するための介助方法 (主に移乗方法) について教えてほしいとの要望でした。

起き上がりや移乗動作を介助する際に, 負担になりにくい身体の使い方の講義を行った後, 実技指導を行いました。参加者が少人数だったということと, 利用者様の協力が得られたため, 日常実際に困っている動作場面を見させていただき具体的な実技指導・アドバイス等を行う事が出来ました。実際に見させていただき感じたことは, ベッドの位置・高さ, 車椅子の位置等, 適切な環境設定を行う事で介助量の軽減が大幅にはかれるということです。また, 介助者側にも性格や体格などの差があるので, その人に合った適切な方法を見つけることも大切です。動作介助する側・される側, お互いの身を守るためにも適切な環境で適切な介助ができることは重要な事だと感じました。

リハビリテーション部 理学療法士 小川真由
作業療法士 只野礼華



↑情報交換会の様子



↑↓実際の場面を確認しながら助言を行います



■前橋地域リハビリテーション広域支援センターは, 前橋地域のリハビリテーション関連施設の要望に応え専門職の派遣を行っています。職員向けの実地指導や一般向けの講習会等, 専門分野の職員が必要な際にはご相談下さい。